

広報

みんなで作る、未来へつなぐ。  
あふれる笑顔、びらとり。

2019

4

No.683



# びらとり



振内小学校入学式 4月5日

# 町政執行方針 (要約版)

平成31年度第2回町議会定例会が3月4日に招集され、町政、教育行政のそれぞれ平成31年度執行方針について説明しました。本紙では要約のみを掲載しておりますので、全文はホームページにてご覧ください。



地方における人口減少と少子高齢化の進行によって、町は様々な取り組みが重要な課題に直面しているのも事実であり、私は、これらの課題に対し懸命に向き合いながら、自立への道をさらに強化するために、産業の振興、文化の振興、交流人口の拡大、介護や福祉の充実、健全な財政運営など、これまでの取り組みをさらに前へ押し進め、当町の財産である「豊かな自然と輝く大地」を次の世代へしっかりと引き継ぐために最善を尽くす所存です。

平成31年度一般会計予算額は、59億8千8万円で、平成30年度当初に比べ0.65%減少し、各特別会計を含めた予算総額は、88億7千20万円で、8.0%の減少しております。

### 健やかに暮らせるまちづくり

【保健・健康づくりについて】  
「自分の健康は、自分でつくり、自分で守る」という自助意識の涵養のもと、自ら積極的に健康管理が行えるような啓発活動等を通じて、総合的な健康づくり活動の推進により、町民が生涯にわたり健康で安心して生活ができるよう、保健事業の充実を図ります。



太極拳教室

【社会保障】  
「第3期特定健康診査等実施計画」及び「第2期国民健康保険健康事業実施計画」(データヘルス計画)に基づき、引き続き特定健康診査受診率向上への取り組みや、疾病の早期発見、生活習慣病予防による町民の健康保持増進、ジェネリック医薬品の使用促進などを通じ、北海道と連携を図り国民健康保険事業の健全な運営に努めてまいります。

後期高齢者医療制度については健康事業の推進による病気の重篤化防止を目指し、医療費の抑制に努めるとともに、「北海道後期高齢者医療広域連合」と連携を図り、被保険者が安心して医療を受けられる、保険財政の運営に努力いたします。



子ども食堂

【子育て支援】  
妊婦健診・両親教室・乳幼児健診や各種予防接種など必要な母子保健事業の充実を図るほか、

【高齢者支援】  
時代のニーズに対応した介護予防・日常生活支援総合事業により、高齢者自身が気軽に参加できる住民主体の通いの場の充実、ボランティア活動の支援や身体機能回復訓練など、様々な事業を展開していくほか、将来に向けた高齢者関連施設の整備については、関係機関と十分協

議のうえ、本町市街地整備と併せ、総合的な検討のもと、計画的に整備を進めてまいります。

### 【障がい者支援】

障がい者個々の能力や適性に応じて自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう障害福祉サービス提供の指針となる「第5期平取町障がい福祉計画」及び「第1期障がい児福祉計画」を基本に支援を進めてまいります。



チブサンケ

### 【地域福祉】

地域福祉を推進する人材の育成・確保が急務とされ、民生委員児童委員や協力事業所などによる見守り活動、青少年などの更生保護業務を担う保護司活動、基本的な権利の擁護を図る人権擁護委員活動の充実を図るとともに、福祉の中核を担っている社会福祉協議会や関係団体との連携を密にし、総合的な福祉向上を進めてまいります。

### 活力を生むまちづくり

#### 【農業の振興】

トマト、水稲をはじめとする農業は昨年、5月6月の低温と天候不順で厳しいスタートを強いられ、9月の地震災害による全停電では、トマトの選果が不能になるなど気候変動と災害に振りまわされた一年でした。



トマト選果場

そのような中でも農家の努力により「びらとりトマト」は、数量で11,258t販売高42億216万円と6年連続40億円を超える素晴らしい成績となっており、今は、2代目のトマト農家が多くハウスを継いで全国にトマトを送り出しております。各種補助事業を活用し後継者対策を強化するとともに、移住による人口増加、就学児童の増加など地域経済に大きな効果のある新規参入者対策を今以上に推進する必要があると見られます。平成31年度は、引き続き「新規参入者の募集」をはじめ「びらとりトマト」の更なるブランド力の向上を目指して、「トマトの里構想」の実践に出来ることから取り組んでまいります。

#### 【林業の振興】

町民の財産である町有林は、7年目に入る「循環型経営」を引き続き推し進め、「皆伐・植林・下刈・除伐・間伐」の年間事業量の安定化による地域雇用の定着を図り林業の維持・発展を目指します。

胆振東部地震は、スタップ林道に大きな被害をもたらし、法面崩壊、路肩決壊と延長7.4キロの林道が全面崩壊状態となり、被災箇所は14箇所、被害金額は、災害査定結果で7億7500万円で、完全復旧までに3年を見込まざるを得ない状況であります。

#### 【商工業の振興】

商工業の振興は引き続き子育て支援とタイアップした「金券発行事業」を実施してまいります。店舗改装事業の継続や空き店舗の改修、設備投資の支援や担い手づくりなど地元に着目した商店街事業として地域商品券事業、商店街美化事業、地元購買促進事業などの予算を計上したところであり、施策と現在実施している「平取町起業化支援制度」により、企業誘致や雇用の確保対策として、町内で起業を考えている方を対象に引き続き支援します。

#### 【観光の振興】

平成30年の観光は、春先の融雪洪水により橋梁の流失や林道

の通行止めが生じ、夏場には低温、長雨等不順な天候が続く、また9月には台風や胆振東部地震による被災、その後の風評被害の影響もあり、「沙流川まつり」の中止やびらとり温泉「ゆから」の予約キャンセルなどが相次ぎ、二風谷ファミリーランド等の年間を通じた観光客の入込み数は大きく減少しました。平成31年度もこれらのイベントを柱として、観光資源を活かした町のPRに努め、地域の活性化に繋がる取り組みを進めてまいります。平成30年度まで再整備事業を進めていた二風谷アイヌ文化博物館周辺の工事が完了し、この新しい二風谷地区のシンボルゾーンを「二風谷コタシ」と呼び、博物館の周辺施設と一体的、有機的に活用し、多くの来訪者がアイヌ文化に触れたいだけという取り組みを進めてまいります。



PK グランプリ

【雇用対策】  
過疎化の進行や雇用情勢の悪化に伴い、雇用の創出は喫緊の課題となっています。地域の特性を活かした雇用の創出に努めます。町内雇用の場の確保と地場資源を活用した産業の創造を積極的に進めてまいります。

### 快適に暮らせるまちづくり

【土地利用の促進】  
移住・定住対策の一環として平成26年度に完成した二風谷分譲宅地「レラの里」の募集を開始していますが、平成31年度もこれを引き続き実施し、町内外向けとして宅地分譲地を募集します。

【生活基盤の整備】  
道路、橋梁、付属施設の老朽化が進んでおり、維持管理費が増加しているため、効果的かつ効率的な維持管理・更新を目指し、町道の各施設の現状把握を行う点検を実施するとともに、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、平成31年度は、「仁世宇1号橋架換事業」として下部工を新規に着手します。

【防災体制】  
胆振東部地震により、当町では今まで経験をしたことがない震度6弱を観測し、震災による

停電や断水、家屋等の損壊など大きな被害となりました。防災対策については、災害発生時に迅速かつ的確な対応を行うことができるよう、「地域防災計画」に基づき、関係機関と密接な連携を図るとともに、平成30年度に改定した「防災ガイドマップ」を活用し、日頃からいざという時の備えと防災意識の向上に努めてまいります。

さらに、緊急時には、携帯電話での避難情報を提供する「緊急速報メール」の活用などを通じた情報提供を行うとともに、自主防災組織などと連携し、日頃の見守りや災害時の避難行動に役立てるため平成31年度に要援護者システム導入の予算を計上したところであります。



北海道胆振東部地震の対応

【消防・救急体制】  
9月には胆振東部地震による被害など、過去にない事象が発



消防新車両導入

【住宅の整備】  
「平取町住宅リフォーム促進事業」に基づく助成は、一部内容を見直して引き続き制度を継続するとともに、空き家の改修事業にも助成してまいります。

【環境対策】  
「平取町バイオマス産業都市構想」に基づき、公共施設へのバイオマスボイラー等を導入するための調査設計や、各家庭等へのペレットストーブ、太陽光発電施設の普及などに、引き続き取り組んでまいります。

また平成30年度に策定した「平取町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」により、二

生しましたので、これらの経験を活かし、関係機関との訓練を重ねて更なる連携を深め、消防体制の充実強化を図ってまいります。

## 平成31年度 教育行政執行方針（要約版）



教育長 庄野 剛

町では、人が財産であり、今まで培われた文化や開拓精神を次ぎの世代に引き継いでいくこと、また、急速に進化していく社会に対応する力を町民一人ひとりに持つてもらうことが、町の振興発展に繋がるものと考えるところであります。

平取町教育推進計画にある「平取町の歴史風土や文化を愛する心豊かな人づくりをめざして」を基本理念として、「生きる力」を育む学校教育の充実と、夢と希望を持ち、うるおいのある社会を形成することの出来る平取人の育成を、地域・家庭・学校及び町行政と連携しながら教育委員会として進めてまいります。

### 生きる力を育む 学校教育の推進

学校教育においては、子どもたちが、自ら学び考える力を養い、学力と体力の向上を図り、個性や創造性を育むよう人材の育成に努めてまいります。町内中学生及び平取高等学校生徒を対象とした公営塾「びらとり義経塾」につきましては、生徒一人ひとりにあわせた個別指導が好評であり、子どもたちの学力向上に成果をあげていることから、引き続き開設してまいります。すべての学習の基礎となる言語に関する能力の向上を図るとともに、相手の意見を正しく理解し、自らの考えや意見を適切に伝えることのできる「コミュニケーション能力」を育成し、学習課題を自ら見つけ解決していく能力を育む主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の推進に努めてまいります。

### 地域に信頼され共に 歩む学校教育の推進

地域に開かれ信頼される学校

を実現するため、学校には保護者や地域住民の意見や要望を反映させ、家庭及び地域社会と協働していくことが求められております。学校評価を通じ、学校が組織的・継続的にその運営の改善を図ることに加えて、保護者等への積極的な学校情報の公開を行う中で、学校・家庭・地域の共通理解を深め、連携協力の促進に努めてまいります。



理科教室

### 潤いと活気のある地域づく りをめざす生涯学習の推進

平成31年度、北海道幼児教育振興基本方針が策定されたことから、その方針に基づき、子どもの健全な成長が図られるよう、家庭教育・幼児教育に関する情報提供の充実を図るとともに、保護者や親子を対象とした学習機会の提供や家庭教育学級の開設など関係機関や地域と連

酸化炭素削減による地球温暖化対策として町管理の公共施設、学校などの照明設備のLED化を進め、併せて維持経費の削減に努めてまいります。

### みんなで歩む 協働のまちづくり

【協働のまちづくり】  
町民が行政に関心を持っていただけるよう「広報びらとり」は、カラーページを増やすなど紙面の充実を図るとともに、「まちだより」と併せて町民生活に役立つ情報の提供に努めます。

【人権】  
人権教育、啓発を推進するとともに、人権問題に関する相談体制の充実を図るとともに無料法律相談の開設についても引き続き協力してまいります。



人権作文コンテスト

携して支援してまいります。

なお、青少年国際交流事業として、平成31年度は、平取高校生をニュージーランドに派遣し、語学学習や異文化との交流を図ります。「町民芸術劇場」について、平取町120年特別公演として友好市である南あわじ市の淡路人形座による「人形浄瑠璃」の公演を予定しており、多くの方々に歴史と伝統ある芸術に触れる機会の提供をしてまいります。



ニュージーランドホームステイ留学生

### 生涯にわたるスポーツを 楽しめる環境の形成

地域やスポーツ団体との連携を図りながら、各種スポーツ大会及び実技講習会、指導者研修会等を開催し、指導者の確保やスポーツの競技力向上及び団体の自主的な活動の支援にも努めてまいります。

【行政運営】  
当町は、どの町とも合併しない自立の道を今後も堅持しながら、事務事業ごとに必要な広域行政のあり方について引き続き検討してまいります。

【財政運営】  
子どもたちの未来のために、この町を必ず次の世代に引き継いで行くという強い意志を持って、これからも健全な財政運営に更に努めてまいります。以上、平成31年度の町政執行にあたり、私の主な所信を申し上げます。地方自治体を取りまく環境は、非常に厳しいものがありますが、職員が一丸となって効率的な財政運営と効果的な住民サービスを維持し、町民の生活の向上と私たちの「ふるさと平取町」が未来に向かって、さらに発展するよう、私は町民の先頭に立ち町のために力の限りを尽くす決意であります。



成人式

本の魅力と共に知識・教養を高める図書館活動の充実

魅力ある所蔵資料蔵書の構築・維持・充実を図り、予約・リクエスト等を通じて把握した利用者のニーズに基づき、的確な資料及び情報の提供に努めてまいります。

### 郷土の財産である 文化財の保護と活用

2020年4月には白老町に「民族共生象徴空間」（ウポポイ）が開設されることから、当町においてもインバウンド（訪日外国人旅行者）への普及啓発にも力を注ぎながら、「広域関連区域」としての機能強化を目指します。

以上、平成31年度教育行政の執行に関する方針と主要な施策について申し上げます。教育委員会は、町及び関係機関と連携を図り、様々な教育課題に対応し、平取町の未来を担う子どもたちの教育の充実を図るとともに、生涯にわたる生きる力と心の豊かさを求め、潤いと活気のある地域づくりに寄与する町民を積極的に支援する、「生涯学習のまちづくり」を目指してまいります。



ウレシパオープン (4/13)



アイヌ工芸伝承館「ウレシパ」と「二風谷コタン」のオープニングセレモニーが行われました。来賓や町民ら150名が出席し、川上町長ら8名によるテープカットの後、施設の内部を見学しました。最新の設備が整い、伝統技術の人材育成や文化体験ができる場となります。続いて道路向かいのチセ群に歩道、水路が整備され新たな広場も紹介されました。多くの人々に利用されることを期待します。

4月より新しい人権擁護委員

新しく鈴木茂さん(本町)が、4月1日付けで法務大臣より委嘱されました。

人権擁護委員は、人権相談、人権啓発および人権救済などの、人権擁護活動をしていきます。また、小学校などで人権教室もします。6月に相談会を実施します。



榎の実 50周年記念祝賀会 (4/15)

榎の実は今年で50周年を迎え、記念祝賀会を開催しました。会員は現在15名で活動しており、90歳代の会員5名も元気に活動されています。

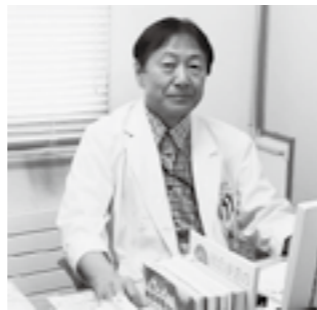
事務局の熊谷厚子さんは「随時会員も募集していますのでお気軽に参加お願いします」と話しておりました。



国保病院に新しい医師が着任しました

4月1日より国保病院に梅津知文<sup>ともふみ</sup>医師が着任しました。内科診療(火曜・水曜の午前、月曜・金曜の午後)を担当していただきます。

梅津医師は、地域医療を目指し、いままでに広尾国保病院、大樹国保病院などで勤務されており、「平取町の人々のお役に立てれば」と話しておりました。



平成31年度新規採用職員

4月1日付けで新採用となった職員2名を紹介します。一日でも早く職場環境に慣れ町民の皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



生涯学習課社会教育係  
原田 麻衣



町民課住民年金係  
池本 向志



ご寄贈ありがとうございます (3/28)

すずらん福祉園すずらん会様より、障害者支援施設すずらんに変えられる食堂のテーブル8台、低床椅子8脚、ノーマルの椅子12脚の寄贈がありました。



施設では高齢化が進み、車椅子、歩行器を使用した利用者に加え、背の低い利用者も利用するため、今回寄贈いただきましたテーブル、椅子により利用者は、快適に食事が摂れることになりました。

ドローン寄付 (4/15)

(株)細道コンサルタント(浦河町、久保佳幸社長)より平取町へドローン(無人飛行機)1機の寄贈がありました。

防災用として活用を予定しており、災害発生時の迅速な状況調査などに利用されます。川上町長より感謝状をお渡ししました。



芳誠人生踊りと共に (3/24)

中山民俗舞踊研究会芳誠会では、廣田誠子氏と会員が永く続けてこれたことを、みなさんに感謝し、「感謝を込めてふる里に舞う芳誠人生踊りと共に」と題して舞踊を披露しました。



廣田先生は、「あたたかく見守ってくれるみなさんのお陰です。今日の日は忘れられない思い出になります。」と話しておりました。

新1年生に愛の鈴・防犯ブザーを贈呈 (4/6)

登下校時の安全を願って商工会女性部のみなさんの手作りによる「愛の鈴」、また自治振興会から事件にあわないように「防犯ブザー」が町内の新1年生36名にプレゼントされました。



消防庁長官表彰 永年勤続功労章を受章 (3/19)

平取消防団副団長の本間稔浩さん(貫気別)が、平成30年度消防功労者消防庁長官表彰「永年勤続功労章」を受章され、日高西部消防組合管理者より表彰状等が伝達されました。本間さんは、昭和60年5月1日に平取消防団入団以来、日夜、火災予防や防火思想の普及に寄与された功績が讃えられ、今回の受章となりました。

平成30年度 消防庁長官表彰伝達式



みんなで受けよう！  
みんなで健康！

A：各種検診（特定健診、後期高齢者健診、一般健診）  
各種がん検診（胃・肺・大腸・前立腺）、肝炎ウイルス、  
エキノコックス、ヘリコバクターピロリ菌検査

令和元年度健診案内！

委託期間	実施月日	受付・出発時間	実施場所	検診種別
北海道対がん協会	5月19日（日）	8:45～10:00	ふれあいセンター びらとり	乳がん・大腸がん検診
	5月21日（火） ※バスによる 札幌日帰り検診	6:30頃 出発予定	北海道対がん協会 札幌検診センター	A+乳がん・子宮がん 同時受診ができます。
	6月6日（木）	6:00～10:00	ふれあいセンター びらとり	上記A健（検）診
	6月7日（金）	6:00～10:00	振内町民センター	上記A健（検）診
北海道脳神経疾患 研究所	6月17日（月）	申し込み時に 確認！	ふれあいセンター びらとり	脳検診 ※40～74歳の方の み対象となります。 料金5,000円。 ※定員100名に なり次第 受付終了！！
	6月18日（火）			
	6月19日（水）			
北海道対がん協会	9月18日（水） ※バスによる 札幌日帰り検診	9:30頃 出発予定	北海道対がん協会 札幌検診センター	乳がん・子宮がん・ 大腸がん検診のみ
JA北海道厚生連	11月11日（月）	6:30～10:30	ふれあいセンター びらとり	上記A健（検）診
	11月12日（火）	6:30～10:30		上記A健（検）診
	11月13日（水）	6:30～10:30		上記A健（検）診
	11月14日（木）	6:30～9:30	貫気別生活館	上記A健（検）診
	11月15日（金）	6:30～10:30	振内町民センター	上記A健（検）診

◆平取国保病院、札幌/厚生病院、対がん協会札幌検診センターでは、特定健診、後期高齢者健診、各種がん検診の個別健（検）診を実施しています。

◆乳がん・子宮がん検診は、苫小牧市内の医療機関でも個別検診を実施予定です。詳細が決まりましたらまちだよりや折り込みチラシでお知らせいたします。

受診ご希望の方は ☎ 4-6112 保健福祉課 保健推進係までご連絡ください。

# すこやかだより

問 保健福祉課 ☎ 4-6112



なくそう！  
望まない受動喫煙

＜受動喫煙とは＞  
受動喫煙とは、「自分の意思とは関係なく、たばこを吸う本人以外がたばこの煙にさらされること」をいいます。

＜受動喫煙による健康被害＞  
受動喫煙によって、健康への影響があることが明らかになっています。

＜受動喫煙の健康被害＞  
・肺がん ・心疾患  
・脳卒中 ・鼻刺激  
・慢性閉塞性肺疾患  
・歯周病  
・乳幼児突然死症候群  
・早産 ・低出生体重  
など

受動喫煙による死亡数は、肺がんや虚血性心疾患に限っても年間約6800人にのぼると推計されています。つまり、受動喫煙をなくすことによって、人命を救うことができると考えられます。

＜マナーからルールへ＞  
2018年7月、健康増進法の一部を改正する法律が成立し、受動喫煙対策が強化されます。施行は、2020年の全面実施に向けて段階的に進められる予定です。

また、たばこを吸う際の配慮も義務化されました。望まない受動喫煙を生じさせないためには、禁煙することが一番ですが、喫煙する場合は、決められた場所で喫煙し、「吸わない人にたばこの煙を吸わせない」、吸わない人は「たばこの煙を避ける」ことが非常に重要になります。

健康増進法の一部を改正する法律の3つの基本的考え方

①「望まない受動喫煙」をなくす  
屋内において、受動喫煙にさらされることを望まない者がそのような状況に置かれることのないようにする。

②受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者等に特に配慮  
子どもなど20歳未満の者、患者等は受動喫煙による健康影響が大きいことを考慮し、こつした方々が主たる利用者となる施設や、屋外について、受動喫煙対策を一層徹底する。

③施設の類型・場所ごとに対策を実施  
施設の類型・場所ごとに、主たる利用者の違いや、受動喫煙が他人に与える健康影響の程度に応じ、禁煙措置や喫煙場の特定を行うとともに、掲示の義務付けなどの対策を講ずる。



＜受動喫煙のない社会を目指して＞  
望まない受動喫煙をなくすために、たばこを吸う人も、吸わない人も受動喫煙がない社会の実現に向けてともに考えていくことが必要です。

また、自分のためにまたは周りのために禁煙したいと考えている方は応援させていただきますので、保健推進係までご相談ください。

※「受動喫煙のない社会を目指して」ロゴマーク  
お問い合わせ 保健推進係  
☎ (4) 6112

検診・健康に関するご質問やご相談がありましたら、お気軽にお声かけください。





【後列左から】 鵜城 智 事務職員 (二風谷小) 原田 吉史 教諭 (平取中) 橋尻 竣介 教諭 (平取中)  
 【前列左から】 八鍬 怜太郎 教諭 (振内小) 伊藤 さくら 養護教諭 (紫雲古津小) 井上 和 養護教諭 (振内小) 坂下 政宏 事務職員 (貫気別小)

## 子ども一人ひとりの「夢」や「希望」の実現に向けて、心寄せ合い子どもを育てましょう！

新年度がスタートし、新しい環境にもそろそろ慣れてきたと同時に、疲れもたまってきているのではないのでしょうか。大変忙しい時期ですが、ご家庭でのコミュニケーションがとても大切です。心の交流は、不安や悩みなどを取り除き、安らぎの時間を共有し、安心・安定感を生みます。そして、新たな意欲を引き出す基盤となります。

4月末から連休を有意義に過ごし、リフレッシュして、また新たな年を、「夢」や「希望」の実現に向けて再スタートしましょう。

今年度、学校を核として家庭・地域が連携協力して子どもを育てるコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を、町内全小中学校で実施いたします。

ご家庭・地域のみなさまの子どもたちの未来を思う熱い情熱とご協力をお願いします

■気づいたことがあればまずは学校にご連絡・ご相談をお願いします。一人で悩まず、関係機関と連携し対応することも大切です！

## 4月に増加！ かけがえのない命を、地域全体で交通事故から守りましょう！

新学期を迎えたこの時期は全国的に交通事故などが多発します。平取町においても、ゴールデンウィークは観光などの車が増加します。交通事故に遭わないように十分注意することが必要です。

子どもの歩行中・自転車乗用中の事故が増加する傾向があります。安全な道路の通行について、日常生活におけるご家庭での教育が大切です。

自転車の二人乗りや並走、スマートフォンやイヤホン等の使用は危険です。ヘルメットの着用を徹底しましょう。そして交通事故により、いまだ多くの人が犠牲にあたり、身体に損傷を負っている厳しい状況を認識して、一人ひとりが交通ルールを守り、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って、交通マナーを実践し、地域ぐるみで交通事故を防ぎましょう。



## 小・中学校教職員 21名に辞令交付

4月2日、平成31年度平取町教職員辞令交付式が行われ、新たに異動のあった21名に対して、辞令が交付されました。

交付式にあたり、教育長から「平取町においても少子化が進み、小中合わせて370名程度の児童生徒となっている。学力問題やいじめ、体罰等、学校が抱える課題が多くあるが、すべては平取町の未来を担う子どもたちのために学校や家庭、地域が連携して、さらに教育活動を充実させていきたい。町ぐるみでみなさんを歓迎するとともに大きな期待をしているので、平取町の子どものために大いに頑張ってもらいたい。」とあいさつがありました。



【後列左から】 飯田 郁子 教頭 (振内小) 木元 卓矢 教諭 (紫雲古津小) 柿崎智幸 教諭 (平取小)  
 【前列左から】 本間 広成 教頭 (平取小) 小松 和弘 校長 (紫雲古津小) 小西 昭徳 校長 (振内中) 米澤 徳之 教頭 (二風谷小)



【後列左から】 谷本 新之助 教諭 (平取小) 田中 大輝 教諭 (振内小) 阿部 大輝 教諭 (平取中)  
 【前列左から】 菊地 幸太 教諭 (貫気別小) 竹嶋 陽香 教諭 (振内小) 助川 博樹 教諭 (振内中) 田中 名緒子 養護教諭 (二風谷小)

## トップレベルの技術を習得～卓球実技講習会～

3月16日に平取中学校体育館で卓球実技講習会を開催しました。この講習会では元J R北海道卓球部 荻原典和 氏、元日本大学 駒場義久 氏、全日本選手権に出場経験のある 伊藤優香 氏を講師として招きました。講習会の中では熱心な指導により参加者の技術上達が見られ、最後に講師の方々と参加者14名全員が1人1セットマッチの試合をしてもらうなど、楽しみながら学ぶことができました。



## 町民体育館夏期期間（5～9月）の施設割当表について

5～9月の体育館の施設割当表は表のとおりです。事前に団体利用の申込みをしていただければ、日曜日でも臨時開館しますので、大会・行事等でご利用される場合はご連絡をお願いします。

曜日	コート	午 前	午 後		夜 間	
		9:00～12:00	13:00～15:30	15:30～17:00	18:00～19:30	19:30～21:00
月	A	一般開放	一般開放	平中バドミントン部	フットサル	
	B			15:30～18:30	19:00～21:00	
火	A	ソフトテニス	一般開放	平中バドミントン部	羽球少年団	一般羽球
	B			15:30～18:00	18:00～19:30	
水	A	テニポン	一般開放	平中バドミントン部	羽球少年団	一般開放
	B			15:30～18:00	18:00～19:30	
木	A	ソフトテニス	一般開放	一般開放	羽球少年団	一般羽球
	B				18:00～19:30	
金	A	テニポン	一般開放	一般開放	剣道少年団	一般開放
	B				18:00～19:30	
土	A	平中バドミントン部	一般開放	一般開放	一般開放	一般開放
	B	9:30～12:30				

# 図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00  
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日

※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



## 新着図書

### 【小説・エッセイ】

『死にがいを求めて生きていくの』／朝井リョウ  
『こうして誰もいなくなった』／有栖川有栖  
『真実の航跡』／伊東潤  
『鬼憑き十兵衛』／大塚巳愛  
『カゲロボ』／木皿泉  
『中野のお父さんは謎を解くか』／北村薫  
『落花』／澤田瞳子  
『肖像彫刻家』／篠田節子  
『少年は死になさい…美しく』／新堂冬樹  
『レフトハンド・ブラザーフッド』／知念実希人  
『小説映画ドラえもん のび太の月面探査記』／辻村深月  
『崩壊の森』／本城雅人  
『ノースライト』／横山秀夫  
『続 横道世之介』／吉田修一

### 【社会・医学・その他】

『10代のための疲れた心がラクになる本』／長沼睦雄  
『自傷・自殺する子どもたち』／松本俊彦  
『カレーの匂いがわからなくなったら読む本』／三輪高喜  
『「死ぬとき幸福な人」に共通する7つのこと』／小澤竹俊  
『稚心を去る』／栗山英樹  
『スポーツで働く』／谷隆一

### 【児童書】

『クマゲラ』／竹田津実  
『生きるための「正義」を考える本』／押谷由夫

### 【絵本】

『ぬにゅ～ぼんぼん』／ちかつたけお  
『おさいふのかみさま』／苅田澄子・作にしむらあつこ絵  
『てんしき』／川端誠  
『へいわとせんそう』／たにかわしゅんたろう文 Noritake 絵

## ※ 図書ワゴンが変わります ※

5月から図書ワゴンが変わります。巡回場所と時間は次の通りですので、ご注意ください。

5月9日(木)

【振内地区】 10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】 14:00～16:00 貫気別生活館

● 貸出期間は次回の巡回日までになります。

● 毎月第一木曜日に運行します。



## 図書館カレンダー

4月～5月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

● は休館日です

## GW期間の休館のお知らせ

図書館は4/29～5/7まで休館となります。4/28までは開いていますので、休みに入る前に本やDVDなどを借りにご来館ください。

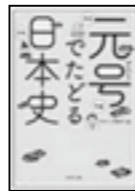
休館中の図書の返却は、ふれあいセンターびらとり正面玄関横の返却ポストに入れてください。

※CD・DVDは破損の恐れがありますので、ポストには入れないでください。開館時間中にカウンターにお持ちください。

## おすすめ紹介



『元号でたどる日本史』／グループSKIT 編著 (PHP研究所)  
「平成」の時代が間もなく終わり、元号が「令和」と改まります。この本は平成までの247の元号ごとに時代を区切って日本の歴史を振り返ったもので、わずかに二文字の漢字に込められた意味や願いを感じ取ることができる一冊です。



【問合せ先】 平取町立図書館

TEL 01457-4-6666

FAX 01457-4-6871

メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

# 今月のワンショット

オジュウチョウサン号(坂東牧場)  
中山グランドジャンプ初の4連覇 4/13



## 役場関係 電話番号

- 平取町役場 ☎ 2-2221
- 総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- 産業課 ☎ 2-2223
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 観光商工課 ☎ 3-7703

## まちの人口と世帯数

人口	4,976 人 (△56)
男	2,411 人 (△27)
女	2,565 人 (△29)
世帯数	2,523 世帯 (△17)

( ) 内は前月比 3月末現在

## 楳の実吟社 俳句

凍てし日も自動ドアは軽く開き  
なつかしき歌が聞こえる雛祭り  
雛の声ゆっくり聞かずに仕舞われ  
日向ぼこ縁側で一人昼さがり  
二度寝して寝坊パニック春の乱  
難段へ妬心をこめしコケシの眼  
日めくりの啓蟄の上小虫這う  
枯木山燃ゆるがとき大落暉  
幌尻やしづかに晴れて春の駒  
ぼんぼりの点してかわい雛の顔  
台地から笑みを頂き福寿草  
平成のこれが最後の雛祭り  
春泥をみやげと友は玄関に  
雪のあるうち暢気と雪を見る

井内青風  
内海綾子  
遠藤紫光  
川上八重子  
熊谷厚子  
柴田紫梢  
高橋利江  
千葉俊子  
長野新一  
中道サト  
道政サツ子  
山崎喜峰  
吉野千佳女  
渡辺正子

ふれあいセンターびらとり  
☎ 4-6111

- 保健福祉課
- 保健推進係・福祉係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 町民課 ☎ 4-6113
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター  
「ほほえみ」 ☎ 2-3700
- 図書館 ☎ 4-6666

- 平取町教育委員会
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085

役場振内支所 ☎ 3-3211

役場貴氣別支所 ☎ 5-5204

平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201

平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267

平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024

平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード